

福生新報

発行所 福生町志茂映画館前
福生新聞社
電話福生422番
発行人 川上作司

YシャツのXマスセール
ラッキーカード進呈
ビニールフロシキ
12月31日まで
夕シヤ
TEL-259

株式、公社債 売買
投資信託 売買
摩證券
福生町志茂映画館前

赤線区域の売春も追放して

福生町の浄化順調に再出発

去年赤線区域を設定した町当局は、駐留軍人を相手とする業者は、赤線区域に集結すると同時に、道路を新設して街として発展出来るやう育成助長の方針をとった。その後一ヶ月、キヤバレー、レス、トラン等保健所指定規格「秀」の許可のあるもの二十七軒の他のものも漸次設備の改善がなされつつあった。

では区域設定当初でもあったので、業者自らの自衛にまかされていた関係もあつて、去る九月、基地司令官は赤線、ブラックマーケット、売春等の犯罪のあつたことを指摘して福生町其他町村への立入を再び禁止する処置に出られた。再び米軍人の立入を禁止された業者は、急ぎ設備の改善を始めた。業者は急ぎ設備の改善を始めた。業者は急ぎ設備の改善を始めた。

浄化標語決る

福生町では浄化運動の一環として浄化標語を募集したところ三〇〇点が集まり二十五日集まった標語の審査をした結果次の通り決定した。

- 一、明るい環境住みよい福生
- 二、ヤミの花咲かす町が暗くなる
- 三、清らかな町に明るい子供が育ち

悩み残る赤線区域

売春を赤線区域より追放すること、決定した福生町組合では去る二十四日午後二時、待望の解除を告げた。二時は小雀通りで喜んだが、その解除も一七軒だけであつて、残る六〇軒は今のところ指をくわえてみている。この指をくわえてみている。この指をくわえてみている。

村山織物組合 役員改選



村山織物組合は役員改選の任期二年が満了となつたので、去る十月十七日午後二時より組合楼に臨時総会を開いて役員改選の結果、新役員左の通り決定した。

町村合併審議会条例

三十日都議会に上提

この条例の制定によつて都に審議会が設けられ、町村の合併が促進されることとなる。来年度は各町村共この合併問題を中心に相対的な動きが起るものとみられる。

世界的鳥の生態研究の大斗

東秋留二宮 中西 悟堂氏



野鳥の生態を二十年以上前から研究し続けている。鳥の研究では実に世界にその名を知られていて、中西悟堂氏は、武蔵野をめぐめる山地の鳥を調査するのには、今秋秋留二宮の井上氏宅に滞在し研究を続けている。

靴は 近藤靴店

福生駅前 電話福生四四六

五日市線各駅

五日市市商和会では五日市線各駅へ常備の香手を寄贈することとなり各商店へ呼びかけていたが、この程百五十余本集り去る七日、五日市、大久野、増井、引田、西秋留、東秋留の五日市線各駅へ寄贈引渡した。

村山村で青年

村山村では教育委員会主催の青年学級を開設することになり二十五日開所式を行った。

瑞穂殿ヶ谷

瑞穂町消防団が谷分団では元万九千五百円で掛け金浦ボートに六十五万円で修理改装を完了した。

入魂式

瑞穂町消防団が谷分団では元万九千五百円で掛け金浦ボートに六十五万円で修理改装を完了した。

瑞穂殿ヶ谷

瑞穂町消防団が谷分団では元万九千五百円で掛け金浦ボートに六十五万円で修理改装を完了した。

瑞穂殿ヶ谷

瑞穂町消防団が谷分団では元万九千五百円で掛け金浦ボートに六十五万円で修理改装を完了した。

瑞穂殿ヶ谷

瑞穂町消防団が谷分団では元万九千五百円で掛け金浦ボートに六十五万円で修理改装を完了した。

アサヒ軽油
ストロウ
定価 (煙突は別) ¥22,000
使用簡便 外観優美・経費低廉
燃料費 二千坪の室 一日十時間 二十五円で 軽油代約四〇〇〇円
昭和二十八年十一月十五日
交運社 特約店
電話 福生 四四六

丸正自動車製造株式会社
Baby LILAC ¥98,000
あなたの自走車には トライアン2馬力新型の Baby LILAC を
配達!! 通勤!!
試験無許
電話 276 769 2022
交運社 株式会社
電話 276 769 2022

躍進する西多摩酪農協同組合 第一回乳牛共進会開く

天位賞は増戸村石坂英五郎氏

大資本企業である明治、森永の酪農事業を向うに同じ、農協協同の力を持って堂々進め、めざましい躍進を示している西多摩酪農協同組合では、去る二十四日増戸村小学校庭、二十五日は瑞穂町秋山公園に第一回乳牛共進会を盛大に催し、酪農の振興と乳牛の改良増殖を図つた。

出陳乳牛は第一会場増戸小学校、第二会場瑞穂秋山公園共々七〇頭で、

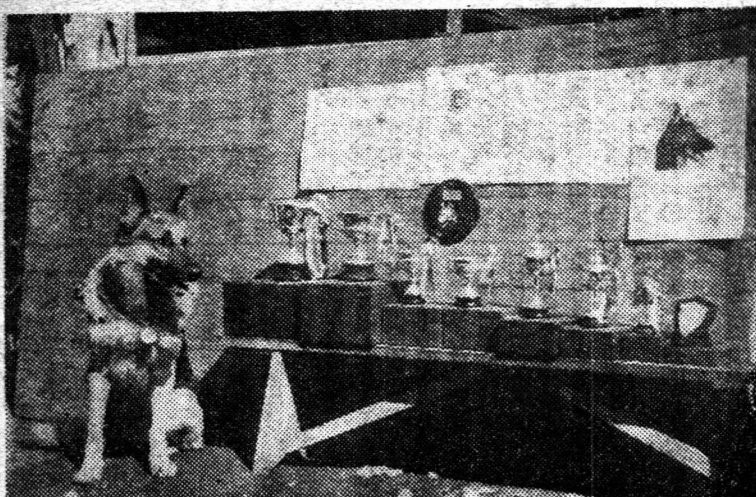
第一部 純血 出陳頭数〇頭
 第二部 雑種 出陳頭数〇頭
 第三部 雑種 出陳頭数〇頭

総合入賞者は左の通り。
 天位 知事賞(純血種)
 フォーブス号(増戸) 石坂英五郎

福生土屋氏愛犬 輝くV賞を獲得 東京後楽園で

皇太子殿下御帰朝記念犬大審査会は去る十月二十五日、東京小石川後楽園競馬場で開催され、当日は北海道、南は九州と全国各地より無慮四百頭の出陳犬があり、三多摩セバト大を代表して福生町土屋和一の愛犬「フロッツ・フオン・八声」が堂々輝くV賞を獲得した。

このV賞とは相撲でいう横綱にあたる資格で、土屋氏愛犬「フロッツ・フオン」は青森県八戸市松井連三氏の無類による名犬で父はアルノVイハキヒツテ、母アルノVウエノ、優秀血統を持つ三才八ヶ月牡犬、三多摩唯一の種牡犬として「オ・八声」が堂々輝くV賞を獲得した。



- このV賞とは相撲でいう横綱にあたる資格で、土屋氏愛犬「フロッツ・フオン」は青森県八戸市松井連三氏の無類による名犬で父はアルノVイハキヒツテ、母アルノVウエノ、優秀血統を持つ三才八ヶ月牡犬、三多摩唯一の種牡犬として「オ・八声」が堂々輝くV賞を獲得した。
- (写真はV賞に輝く八声)
- 一等 黒白(平井) 宮林 陸三
 二等 黒白(西秋留) 影山 清太
 三等 黒白(増戸) 小野行夫
 優等 黒白(瑞穂) 森田 治作
 優等 黒白(小曾) 青木 源吉
 優等 黒白(多西) 小森 定雄
 優等 黒白(増戸) 森田 龜一
 優等 黒白(天久野) 橋本 幸次
 優等 黒白(瑞穂) 池田喜之助
 優等 黒白(瑞穂) 日并岩太郎
 優等 黒白(瑞穂) 長沢徳四郎

多西村消防団
三百名を百四〇名に精鋭主義を

多西村消防団は消防分団員三百名であったが、出動出来ぬ人員が多量に発生したため、消防団員に力を入れた。結果として、消防団員を百四〇名に精鋭主義を。定員を二四〇名に削減し、消防団員を百四〇名に精鋭主義を。

代田橋掛替
鈴木組で

五市市一所沢線都道九五号橋多西村平井川代田橋架替工事の下部工事として、A工事は多西村鈴木組代表鈴木寛氏が請負、工費三〇四万五千円で去る九月二十五日より着工し、竣工は来年の三月一日の予定。

砂川教育委員
一部改選

砂川村教育委員会は、正副委員長の交替をなし、副委員長の宮崎伝左郎が改選された。

新刊書籍雑誌
田村書店

福生駅前通り
電話二二九九

福生結核病院
病棟建築工事
鳩和建設に決る

福生結核病院の病棟一七三坪、平家木造洋瓦葺新築工事の入札は、再入札して落札せし入札の最低入札者である鳩和建設工業株式会社と結合し、五九一萬円で建築契約が成立した。

町村別乳牛数

瑞穂三〇頭、多西六五、大久野六、西秋留一〇〇、平井六五、東秋留三五、戸倉三〇、五市四五、西多摩三五、調布三五、吉野三五、小曾三五、古里一八、三田三三、福生九〇、成木二二、合計、二〇一頭

御祝引物に
三井の
漆器

福生駅前
電話四四八番

先生方の教科
講習会開く

西多摩村教委
やむを得ず先生方のアハロウに、情熱的教育委員会であったとはならず、西多摩村教育委員会は三多摩で初めての試み、教科研究会を開くことになり、去る九月より都指導部に委託して開講、多大の成果をあげている。

新刊書籍雑誌
田村書店

福生駅前通り
電話二二九九

二、優良乳牛の確保
都指導部の優良乳牛より種付をして乳牛の改良を図つている。

三、獣医師の巡回診療
本年度に入り二名の増員をし、六名の獣医師によって各支部を巡回、乳牛の改良にあるいは又診療、病気の予防に力を注いでいる。

四、家畜人工受胎師の育成
昨年において四〇名の家畜人工受胎師を育成各支部に配置し、乳牛の種付に従事させている。

五、登録事業の促進

カメラと
材料
現像・焼付・引伸・修理
米泉写真商会
福生駅前通り・電話 414

遠近に不拘往診
大浦獣医科病院
獣医師 大浦 豊
青梅線福生駅東口下車
大聖病院隣 電話福生 71番

大西木工所
福生駅東口富士見通り

家具及び家具製造販売
小菊・松竹梅・色紙 各種硝子
モール・ダイヤ・鏡

天幕・日除・シート・雨着
縫製加工
作本天幕店
拜島村上宿
電話拜島58番

土木建築設計施工
砂利・砂生産販売
田泰一
西多摩村川崎一〇二
電話羽村五一番

看板と塗は
木り工へ
福生映画館通り

株式会社 鈴木組
取締役社長 鈴木 寛 造
多西村原小宮一七八
電話 福生 二五三番

村尾建材社
代表 村尾 種吉
福生駅前電話二二三番

基礎材・壁材・屋根材・其他一式

多満自慢
特約店 野口屋酒店 電話二〇六番